

共に手を取りあって

身障協会との交流

平成元年十一月二十六日、第二回目の川内町身障者協会との交流会が当ホームにて行われました。これは、第一回目が好評だった事から、是非またやって欲しいとの協会の皆さんのありがたい声により実現したものです。

ホームの入所者と一緒にゲームを楽しんだり、身の上話しをしたり、皆さん泣いたり笑ったりのとても楽しい一日を過ごす事ができ、大変喜んで下さいました。



ホームとしては、今後このような交流を数多くもつことにより、地域の皆さんに愛される施設としてより一層努力して参りたいと思えます。

ペタンコ、ペタンコ

三恵ホームへおもちゃつきにいつて

川内保育園児の声

おもちゃつきをして、ひさしぶりにおもちゃをまるめて、たのしかったです。

わたなべたかひろ

きねでおもちゃつきをしたのが、おもしろかったです。

かいのうひろき

おもちゃをまるめて、おもしろかったです。おもちもおもしろかったです。



たけもと
だいすけ

ペタンコ、ペタンコ、ペタンコがとっても、おもしろかったです。いわもと

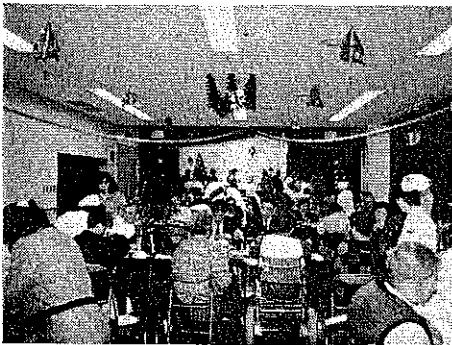
たかゆき

二度目のクリスマス

宇佐美 孝 治

三恵ホームで迎えるクリスマス会は、私にとって二度目であるが、一昨年に比べ一層雰囲気良く出たと感じた。三恵ホームが願っている地域との交流の参加者も多く、心強く、又、嬉しくもあった。

アトラクションは、職員の方々のバラエティに富んだ思考により、ユーモアたっぷりの笑いを誘う踊りやカラオケ。日頃見られない隠し芸に目をみはる思いに皆で感嘆の声を上げました。教会の皆様方の心暖まり、心清まるハンドベル。唄や華麗な舞踊



に励まされ
実習生の演
技に日頃の
憂さを忘れ
童心に返り
一刻を愉快
に過ごせま
した。
真に心か
ら御礼申し
上げます。